



MOTOYAMA



本山町の情報をお届けします
Kochi e books

2月号

Public Relations Motoyama 2026 vol.273

広報もとやま

本山町はたちの集い

令和8年1月3日(土)はたちの集い

(P2に関連記事掲載)



「本山町はたちの集い」式典が開催されました

1月3日(土)本山町プラチナセンターにて、20歳の方を対象とした「本山町はたちの集い」式典が開催され、11名(対象者17名)が出席されました。

前日からの雪により道路状況も心配されましたが、当日は氷点下となる気温にも負けない、晴れやかな成人の方々の姿が会場を彩っていました。

式典では、(有)川井木材の川井博貴さんから、20歳になられた皆さんに記念講話をしていただきました。現在の職業に就かれた背景や、社会人としての心構えなど、温かいメッセージがありました。

式典の後半では、記念スライドの上映により、本山町の今日までの歴史、学生時代の思い出を振り返りました。その後、一人ずつ自己紹介をし、照れながらもそれぞれの近況やこれからの抱負を報告しました。

最後には、20歳を代表して高石涼奈さんより「私の目標は、憧れの上司をお手本に堅実に業務をこなし、人に優しくできる人間になること。お世話になった方々に、少しでも恩返しができるよう努めています。」と謝辞が述べられました。



川井 博貴さん



三愛オブリ株式会社「三愛オブリの森」体験型環境研修

10月19日(日)東京都に本社を置く三愛オブリ株式会社の金田準代表取締役会長、隼田洋代表取締役社長をはじめ、グループ会社を含む60名の社員らが本山町を訪れ、今年で16回目となる体験型環境研修を行いました。

三愛オブリ株式会社はエネルギーを扱う企業として、さまざまな自然環境への貢献活動を積極的に行っており、「三愛オブリの森」と名付けた町有林の森林整備にご協力をいただいています。

午前中に行われた古田での間伐体験では、5班に分かれ森林組合や県林業振興事務所、地域おこし協力隊員を講師として間伐作業を実施し、参加者はノコギリを使って交代で切り口を入れていきました。

慣れない作業に苦戦していましたが、うまく伐倒できると周囲からは拍手と歓声があがり、参加者は体験を通して森林整備の必要性を再認識していました。

昼食はプラチナセンターで集落活動センター汗見川の手づくりランチビュッフェが準備され、多くの地元食材が並ぶ料理を堪能し、何度もおかわりする参加者も見られました。

昼食後、昨年に引き続き第2回目の吉野川流域における協働の川づくり事業での図画表彰式及び吉野川へのあまご放流イベントも開催し、社員の方々は表彰された子どもたちとともに放流を楽しみました。

放流後は吉延に移動して稲刈り作業を行う予定でしたが、残念ながら降雨の影響により棚田の見学に変更となりました。吉延展望台での見学では、吉延営農組合の田岡清さんと孫の暖菜さんより棚田での農業や自然豊富な生物環境などの説明を受け、参加者は熱心に聞き入っていました。

三愛オブリ株式会社・高知県・本山町森林組合・本山町の4者で結んでいる6期目のパートナーズ協定は今年度末までとなっていますが、令和8年度から新たに7期目の協定締結を予定しています。

本山町の森林整備と三愛オブリの森及び協働の川づくり交流事業の発展を図るため、今後も三愛オブリ株式会社との継続した各種事業を実施していきます。



～まちなか活性化便利～

高知大生えんむすび隊と一緒に本山町を再発見！ もとやまさんぽラボ「まち歩き体験会」開催

11月29日(土)もとやまさんぽラボは高知大学の「えんむすび隊」8名を迎え、まち歩き体験会とワークショップを行いました。この取り組みは、高知大学と本山町が協力して地域の魅力を掘り起こす「まちなか活性化助成プログラム」の一環で、若い視点から本山町の新しい魅力を見つけることを目的としています。

まず、町内を巡りながら「心映え」心に残った場面やまち歩きの中で学生が「推したいポイント」を見つけるフォトウォークへ出発。学生たちは受け身な“観光客”ではなく能動的な“発見者”として歩き、気になった風景を立ち止まりながら写真に収めていました。本山で暮らす私たちにとって当たり前前の景色も、学生の視点を通すと新鮮に映るようで、「ここが素敵」「この色合いが好き」などの声が飛び交い、同行するスタッフも思わずうなずく場面が多くありました。

途中では、帰全山公園で開かれていた森のコンサートにも立ち寄りしました。この日は特別に、坂本龍馬が生きていた時代の魚梁瀬杉を使って作られたバイオリンが披露され、その深く温かい音色が森に響き渡りました。学生たちは製作者の方から直接お話を聞くことができ、木の歴史や製作の思いに触れ、実際に楽器に触れる体験もさせてもらいました。「こんな体験ができるとは思わなかった」と感動する声もあり、本山ならではの魅力を感じてもらえる時間となりました。

午後のワークショップでは、午前中に撮影した写真を使い、自分の“推しポイント”を紹介し合いながら本山の魅力を語り合いました。最終的に多くの支持を集めたのは「十二所神社」。景色の美しさに加え、修復の話や十字に割れた岩など、ガイドから聞いたエピソードが学生の興味を引いたようです。「もっと深く知りたい」といった声もあがり、地域資源を見つめ直す良い機会となりました。

もとやまさんぽラボは、本山町の魅力を“歩く”ことで再発見し、地域の人々と来訪者をゆるやかにつなぐことを目指して立ち上がった任意団体です。商店街の歴史や川の風景、暮らしに息づく文化など、日常の中にある価値を掘り起こします。ガイド一人一人の個性を活かしながら町の物語を楽しく伝え、関係人口の創出と地域への誇りづくりにつなげることを目標としています。



高知の移民文化を知る、南米日系社会と高知 「つながるものがたり・本山町とブラジル」お話を開催しました



12月5日(金)プラチナセンターでJICA四国と本山町の主催により「高知の移民文化を知る、南米日系社会と高知～つながるものがたり：本山町とブラジル」をテーマに、お話を開きました。

今回は、本山町吉延出身で「アマゾン日本植民の父」と呼ばれる崎山比佐衛氏の姪、崎山ひろみさんをお迎えし「崎山家に語り継がれる比佐衛氏の思い出」についてお話をいただきました。

比佐衛氏が北海道浦臼町での開拓に携わったこと、東京に海外植民学校を設立して海外で活躍する人材育成に力を注いだこと、さらに自らブラジルに渡航し、アマゾン川流域のマウエスに入植して開拓を進めたことなど、家族ならではの温かさのあるエピソードを交えてご紹介くださいました。現地には今も「崎山比佐衛公園」が残っており、偉業が大切に語り継がれているそうです。

また、ブラジル日系3世で、現在はJICA日系研修員として高知大学医学部に留学している佐藤リンカーン豪さんからは、「現在の南米日系社会と日本への思い」をテーマにお話を伺いました。ご自身のルーツを起点に、南米社会での日本人・日系人の役割や価値について、ユーモアを交えながら語ってくださいました。

お話会の後には交流時間も設け、参加した約50名からさまざまな質問が寄せられるなど、終始温かい雰囲気にも包まれた会となりました。

今後も本山町では、JICA四国・高知大学次世代地域創造センターと締結した三者連携覚書に基づき、国際的な視点を取り入れた地域づくりを進めていきます。地域のグローバル人材の育成・活用、人材交流や関係人口の創出、多文化共生の取り組みを、町の皆さんとともに育んでいきたいと考えています。



● 問い合わせ先 ○ 政策企画課 ☎ 76-3915

高知大学生によるスポーツ教室を開催しました

本山町と高知大学は、連携事業に関する協定に基づき、本山町における交流人口の拡大に向けた取り組みを進めています。

その一環として、高知大学の運動部員の皆さんにご協力いただき、スポーツ教室を開催しました。



10月に卓球、11月に陸上、12月にバレーボール教室を実施し、スポーツを通じて高知大学生との交流を深めました。回を重ねるごとに参加者同士の会話も増え、「試合を応援に行きたい」「練習試合をしに行きたい」といった声も聞かれるなど、町民と大学生との継続的な交流が期待される取り組みとなり、スポーツならではの充実した時間を共有することができました。

今後も、町内多様なスポーツ活動に触れる機会を提供してまいります。ご協力いただいた高知大学生の皆さんに、心より感謝申し上げます。

● 問い合わせ先 ○ 教育委員会 ☎ 76-2084



なないろの森通信



令和6年度森林環境譲与税の使途を公表しました

森林環境税の賦課徴収が令和6年度から始まりました。森林環境税は、地球温暖化の防止や国土の保全、水質の浄化など国民に広く恩恵を与える森林の適正な整備を目的に創設され、国税として1人あたり年額1,000円納めるものです。これに先んじて、令和元年度から全国の都道府県と市町村に森林環境譲与税として、森林整備等のための予算が国から交付されてきました。

令和6年度の交付額は約5,654万円で、総額約5,071万円を森林整備等に活用しました。事業の詳細は役場ホームページの公表資料をご覧ください。

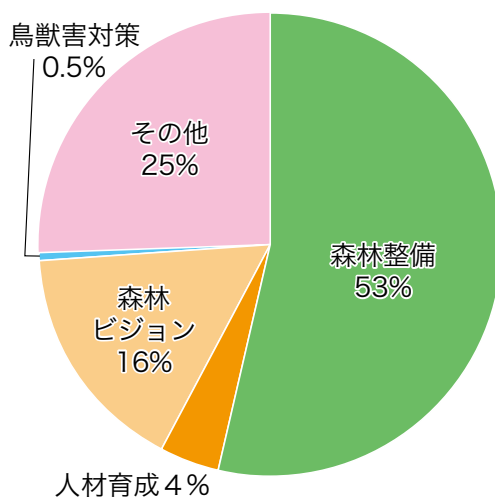
活用項目は森林整備、人材育成、森林・林業ビジョン、有害鳥獣対策、その他の5つに分けられます。それぞれの割合は下の円グラフに示しました。

この通信でお知らせしてきた本山町の森林・林業ビジョンである「土佐本山コンパクトフォレスト構想」は、森林環境譲与税を将来を見据えた上で適切に使っていくことを目的のひとつとして策定されました。今後もこの構想に則り、なないろの森推進委員会での議論を基に、町民や国民の皆さまに納得いく形で森林環境譲与税の活用を進めていきます。

令和6年度 森林環境譲与税活用事業一覧

事業分類	事業名	金額(千円)
森林整備	本山町森林景観保全事業	14,100
	本山町林地残材等搬出推進事業	1,367
	森林整備事業	9,514
	森づくり作業道整備事業	2,000
人材育成	小規模林業推進総合支援事業	633
	小規模林業者等支援事業	88
	本山町林業技術後継者対策補助金	1,450
森林ビジョン	なないろの森づくり推進事業	8,162
鳥獣害対策	有害鳥獣対策事業	99
	シカ個体数調整事業	162
その他	森林学習	1,878
	森林解析機器等整備事業	59
	森林認証事業	366
	もりとみず基金負担金	10,830
合計		50,708

令和6年度森林環境譲与税活用事業分類の割合



● 問い合わせ先
○ まちづくり推進課
☎ 76-3916



防災コーナー

非常持出品の整理をしましょう！

災害が発生すると、これまでの日常は大きく変わります。今まで不自由なく購入したり使用できていたものが身の回りからなくなり、非常に厳しい生活となることも少なくありません。災害発生後の救助や救援物資の到着までに必要となる生活用品等を非常持出品として準備して、災害に備えましょう！

○非常持出品の例

- 貴重品(現金小銭、保険証等証明書、印鑑、予備眼鏡等)
- 情報収集用品(携帯ラジオ、周辺地図、筆記用具等)
- 食料品(飲料水、非常食)
- 衛生品(着替え、ウエットティッシュ、トイレットペーパー)
- 健康品(常備薬、持病薬)
- その他(おむつ、生理用品等)



参考資料：本山町地域防災計画 第2編 地震災害対策編 第2章 地震災害予防計画
第18節 住民等の自主防災力の向上
：高知県全戸配布冊子 【南海トラフ地震にそなえちよき(家庭保存版)】

● 問い合わせ先 ○ 総務課 ☎ 76-2223

地域おこし協力隊通信



感謝
本山町地域おこし協力隊・地域フォレスターの石川友博です。本山町に移住して早くも3年が経過いたしました。今年度で卒業いたします。本山町のコンパクトフォレスト構想と出会い、移住しました。地域フォレスターとして本山町



【今月の担当】
地域フォレスター
いしかわ ともひろ
石川 友博

の森林のことを学び、高知県の林業大学に通い、たくさんの方の資格や世の中の木材の流れなど勉強しました。本当にありがとうございます。森、林業、町のことをたくさんの方々に指導いただき、この3年間、本当にいろいろな経験をさせていただきました。卒業後は、本山町の方々に微力ながらこの恩返しをしていきたく考えており、今後とも迷惑等おかけするところもありますが、よろしくお願いします。

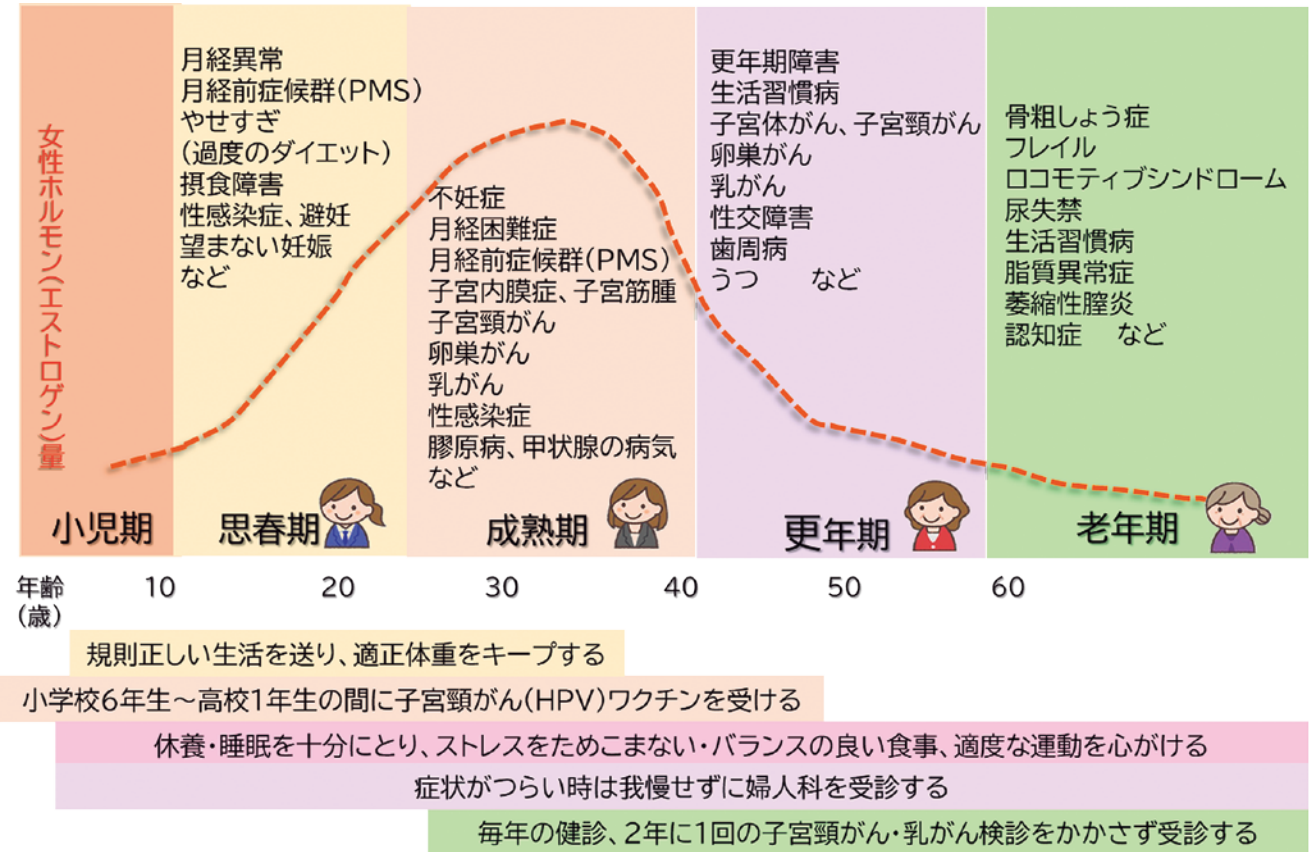


協力隊ホームページ <https://mtymc.wordpress.com/>

女性の健康づくりについて

毎年3月1日～3月8日は「女性の健康週間」です。女性は、女性ホルモンの影響によりライフステージごとに健康課題が異なります。女性ホルモンが与える影響を知り、心身の変化に対処していくことが大切です。

【女性のライフステージ別の健康課題】 *参考:厚生労働省HP(第3回女性の健康づくり推進懇談会資料)



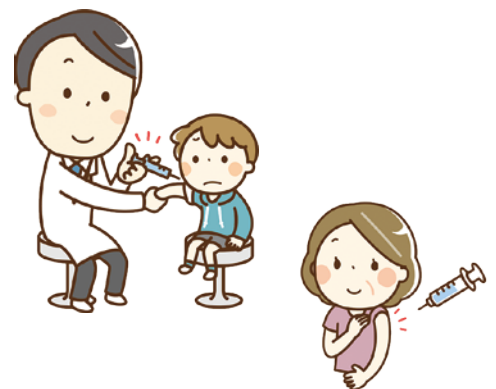
予防接種はお済みですか？

毎年3月1日～3月8日は「子ども予防接種週間」です。4月からの入園・入学など新生活に備えて必要な予防接種を済ませ、病気を未然に防ぎましょう。

- ★母子健康手帳の予防接種欄を確認し、接種漏れがないかチェックしましょう。
- ★高齢者の定期接種についても対象期間内に完了できるように計画的に行いましょう。

(高齢者肺炎球菌ワクチンおよび带状疱疹ワクチンの接種対象者には個別通知します)

- ★本山町を転出された場合は本町の予診票は使用できません。転入する市町村で忘れずに手続きをしましょう。
- ★予診票を紛失された方は再交付しますので、役場健康福祉課(☎70-1060)までお問い合わせください。





～ 外食・中食メニューの選び方のポイント ～

外食産業の充実・核家族化・食生活の簡素化傾向などにより外食・中食をする機会が増加しています。外食・中食は便利ですが、好きなものや手軽なものに偏ってしまいがちです。毎日の食事が外食や加工食品に偏ってしまうと、エネルギーや動物脂肪・食塩などが過剰になりやすい反面、ビタミン・ミネラルなどが不足して栄養バランスが崩れがちになってしまいます。

外食・中食をする際には、賢いメニュー選びが健康を維持する上でとても大切なポイントとなります。

※「中食」とは、家庭外で調理された食品を購入して持ち帰りあるいは配達等により、家庭内で食べることです。

★選び方ポイント★

●単品料理を避け、定食やセットのものを選ぶ

単品は比較的脂肪が多く、ビタミン・ミネラル類が不足しがちになります。麺類は五目ラーメンなどの具たくさんものを選ぶようにし、汁は塩分の取り過ぎになるので、残すようにしましょう。

●丼物・麺類を選ぶ場合は野菜料理を1品プラスする

不足しがちなビタミン・ミネラル類を補うために、サラダなどの野菜料理を1品添えたり野菜ジュースなどを取る。

●ファストフードは野菜がたっぷり入ったものやサイドメニューを充実させる

ハンバーガーなどの揚げ物や肉類を具にしたものは高エネルギーになりがちなので、野菜がたっぷり入ったものを選ぶ。

サイドメニューは野菜料理を選ぶ。

フライドポテトは高エネルギーなので、食べ過ぎに注意する。



◎毎月19日は、「食育の日、家族そろっていただきますの日」と設定し、できる限り地域の食材を使い、家族で食事の準備をし、家族そろってゆっくり食事をいただき、食育について考え、実施する日としています。

《本山町食生活改善推進協議会》

「持続可能な環境づくり・ゼロカーボンシティ宣言」の取り組みについて

高知県では、令和4年4月から「高知県脱炭素社会推進アクションプラン」を策定し取り組んでいます。

高知県では100年間で年間平均気温が約1.5℃上昇しており、何も対策をしないと100年間で最大4℃も上昇!!

温暖化が進むと・・・

- 真夏日、熱帯夜が増える
- 熱中症になる人が増える
- 農作物が育たない
- 異常気象による災害の発生などの影響が予想される

● 問い合わせ先 ○政策企画課 ☎ 76-3915





MOTOYAMA

学校・育だより

Vol.211

嶺北中学校 さくらプロジェクト(学習文化)発表会

今年度も嶺北中学校の学校経営の核となる「総合的な学習の時間」の取り組みを進めてきました。そのまとめとして11月18日(火)に本山町プラチナセンター文化ホールでさくらプロジェクト発表会を行い、80名を超える方にご来場いただきました。

1年生は、最初の授業で3年後のゴールイメージを持つことから始めました。「イノベーションMOTOYAMA「本山町魅力発見」～本山町を支える人々と資源～」をテーマに、今回は農業、観光、林業、自然、特産品のカテゴリーに分かれて、課題設定・情報収集・整理分析・まとめ・表現のスパイラルを意識した学習を進めてきました。各グループで発表に向けて作ってきたスライドは、生徒自身が自発的に考え、構成してきたものです。今回の学習と発表を通して、新たに発見したり気づいたりしたことや、これからもっと調べてみたいことなどを見いだすことができました。

2年生は1年生で学習した『イノベーションMOTOYAMA「本山町魅力発見」』を基に、『クールMOTOYAMA「本山町魅力発信」～浦臼とのつながりの深化～』をテーマに、北海道での販売実習に向けて、自分たちにできる準備や販売の工夫に焦点をあてて学習を進めてきました。インタビューをした生産者の方々の思いを、準備物や商品の説明にしっかりと込めて伝えられるように販売実習に臨みました。北海道での販売実習は、初の完売となり充実した取り組みができました。本発表会では、販売実習に係る取り組みと、これからの総合的な学習の時間の方向性について発表をしました。

3年生は、中学校3年間の締めくくりとなる「誰もが住みやすい本山町の☆MIRAI☆」をテーマに、本山町の高齢者に焦点を当てて活動を進めてきました。高齢者の特徴や実態を知るために、高齢者疑似体験の様子や、嶺北中学校で開催された「秋のお楽しみ交流会」の様子が紹介されていました。発表の中では、交流会で行ったエクササイズを披露し、会場の皆様を巻き込んだ素晴らしい発表となりました。卒業後は、本山町の自然の魅力を発信して観光客や関係人口を増やすこと、引き続き高齢者に焦点を当てた地域貢献活動がしたいなどと生徒たちは発表していました。

また各学年の合奏発表では、少ない授業時数の中で生徒は自分たちで選曲し、一生懸命練習を行ってきました。学年により生徒数の違いはありますが、自分たちの思いを十分表現できたと思います。

嶺北中学校では、「総合的な学習の時間」で地域を教材化し、中学生の目線で魅力や課題を掘り起こし、そして「自分たちには、何ができるのだろう」「何ができるようになるのか」と主体的に行動できる力を身に付けることに取り組んでいます。また、授業で学んだ「知・徳・体」を様々な形で取り入れ、変化に富んだこれからの社会を自ら考え、判断していく「生きる力」の育成を目指し取り組みを進めています。

1年生の発表



2年生の発表



3年生の発表



☆2月の行事日程☆

★本山保育所★

- 2/ 3(火) 節分
- 2/16(月) 0歳児測定
- 2/18(水) 園庭整備ワークショップ
- 2/19(木) 避難訓練、誕生会
子育てサロンすまいる
- 2/20(金) 歯みがき教室
(きりん組)
- 2/26(木) 吉野小1日入学
- 2/27(金) 本山小1日入学



★子育て支援センター★

- 2/ 5(木) 絵本に親しもう
- 2/19(木) 作って遊ぼう
- 2/24(火) 子育て講座「ベビーヨガ」

★吉野小★

- 2/ 6(金) 漢字検定
- 2/13(金) 参観日
中学校説明会
修学旅行・合宿説明会
- 2/26(木) 保育園児一日入学

★本山小★

- 2/ 6(金) 紙芝居、避難訓練、
漢字検定
- 2/13(金) 参観日・中学説明会
- 2/20(金) 読み聞かせ
- 2/27(金) 保育園児一日入学



★嶺北中★

- 2/ 3(火) 3年生期末テスト発表
- 2/ 6(金) 第3回漢字検定
- 2/10(火)～13(金) 3年生期末テスト
- 2/13(金) 中学校説明会(本山小、吉野小)
数学検定(1・2年生対象)
- 2/16(月) 薬物乱用防止教室
- 2/20(金) 1・2年生期末テスト発表
教育委員会表彰式
- 2/22(日) バドミントン
あすなるカップ

★嶺北高校★

- 2/ 6(金) 第3回漢字検定
- 2/ 7(土)～8(日)
共通テスト模試(2年生)
- 2/12(木) 学年末テスト発表
- 2/19(木)～26(木)
学年末テスト(1・2年生)
- 2/27(金) 卒業式準備・予行
- 3/ 1(日) 卒業式